

帆船日本丸保存シンポジウム

—進水100年を目指す帆船日本丸の保存について考える—

概要

- 1 日時：平成28年10月1日（土） 14：00～17：00
- 2 会場：日本丸訓練センター第1教室
- 3 目的：練習帆船日本丸(初代)について、造船技術史や船員教育史など様々な面から、その果たした役割と歴史的及び文化的な価値を確認、再認識し、併せて長期的保存に向けた市民理解、機運を醸成する機会とする。
- 4 内容
 - (1) 講演（14：20～15：50）
 - ①「海事遺産としての初代帆船日本丸の特徴」
庄司邦昭氏（国土交通省運輸安全委員会委員）
 - ②「帆船日本丸の船体構造と経年劣化への対応」
角 洋一氏（横浜国立大学名誉教授）
 - ③「帆船日本丸のエンジン」
須藤信行氏（独立行政法人海技教育機構教授）
 - ④「帆船日本丸と昭和期の船員教育—日本丸が果たした役割」
飯田敏夫氏（帆船日本丸記念財団常務理事、日本丸船長）
 - (2) パネルディスカッション（16：00～17：00）
 - ① テーマ：海事遺産（文化財）としての帆船日本丸の保存に向けて
 - ② パネラー：中山俊介氏（東京文化財研究所文化遺産国際協力センター長）
庄司邦昭氏（国土交通省運輸安全委員会委員）
角 洋一氏（横浜国立大学名誉教授）
須藤信行氏（独立行政法人海技教育機構教授）
飯田敏夫氏（帆船日本丸記念財団常務理事、帆船日本丸船長）
- 5 定員：100名（事前申込制）
- 6 参加費：500円
- 7 申込方法：電話番号で申し込む。

TEL 045 - 221 - 0280

時間 10：00～17：00

月曜日休館（祝日の場合は翌火曜日休館）

先着順（定員になり次第締め切り）

- 8 申込締切：9月30日（金）
- 9 問合せ先：横浜みなと博物館
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-1-1
帆船日本丸記念財団・JTB コミュニケーションデザイン共同事業体
TEL 045(221)0280(代表) FAX 045(221)0277